

ほのぼの新聞〈平成28年2月号〉

作成：田中 聡

第219回例会：平成28年1月9日（土） 17:00～19:30

場所：中区地域福祉センター5階・研修室、参加者：20名

司会：川本 孝行、開会挨拶：西村 清臣、閉会挨拶：豊原 鷹典、



① 11月14日（土）『ほのぼの おたすけ隊活動』の報告：江崎 洋

当会には『てんかん患者』が2人居られます。車いすツアーやバリアフリー調査などで、この『てんかん患者』さんが発作を起こした場合の対処法を、岡田公紀さん作成の資料に基づいて勉強しました。てんかん発作と分かっている場合は、① 落ち着いて騒ぎ立てず様子を見守る。② 外傷が無い場合は救急車は呼ばない。③ 誤飲対処。等を学びました。

② 11月23日（祝月）『第30回 ほのぼの車いすツアー』の報告：末長 邦夫

以前に雨天で大観覧車に乗れなかった『みろくの里』に、会費2,000円で、障がい者6名を含む20名で再挑戦しました。障がい者乗車の為に係員3名も手伝ってくださり観覧車を何度も停止してスムーズに乗車できました。ところが下車時の配慮が欠けていて、当会の介助者が全て観覧車に乗った為に下車時の介助ができませんでした。係員の方々だけで下車介助をして戴き申し訳なかったです。次回は下車介助も計画に入れなくてはなりません（反省）。その他も楽しかったです。帰途バス内でテンカン発作が発生するハプニングがありましたが、事前にテンカン発作対応の勉強会を実施していましたので、うまく対応できました。会計は過不足ありませんでした。

③ 12月5日（土）『盲導犬寄贈チョコレート販売・ベベズコンサート』の報告：田中 加代子

毎年、盲導犬寄贈ボランティアチョコレートの販売に協力してくださるベベさんのコンサートが、クリスタルプラザ19Fで18:30～入場料3500円で開催されました。ステージ上から3回もチョコレートの宣伝をして戴き15個売れました。

④ 12月12日（土）『ほのぼの忘年例会』の報告：赤木 加奈

例年通り『和み』で17:30～会費2,500円、障がい者5名を含む23名で開催しました。300円以上商品での『プレゼント交換会』を実施しました。ワイワイガヤガヤと楽しい忘年会になりました。会計は過不足ありませんでした。

⑤ 12月14日（月）『ええじゃん・法務大臣賞受賞』の報告：栗林 克行

法務省の人権擁護功労特別賞（ユニバーサル社会賞）の第1回目表彰を、他の2団体と共に受賞しました。廿日市市はカキ・あさり等の海産物業者が多く、ここには多数の外国人が働き今後も増える傾向にあり地域産業を力強く支えています。様々な国際問題も潜在しています。『ええじゃん』は、障がい者への配慮と同等に外国人への支援を継続しており、会員に、中国人、韓国人、フィリピン人等も居り、外国人が困った時に迅速に支援に駆けつけたり、定期的に様々な講習会等を実施してきました。これらが受賞の要因だろうと思います。今後も地道に活動を継続していきます。

⑥ 『盲導犬寄贈ボランティアチョコレート販売』の中間報告：赤崎 帯子

昨年は事情があって例年の20,000ケースより少なく15,000ケースに留めましたが不足が相次いだ為に、今年は例年通りの20,000ケースに戻しました。今度は余りが出て困っています。あと2,000ケース残っています。何としても売り切って、今年も盲導犬を贈呈したいと考えています。イベント等があれば教えてください。売りに行きます。

⑦ 次回の『ほのぼの車いすツアー』の構想：末長 邦夫（代理：田中 聡）

およその行き先と季節を考えて、次回の車いすツアーの福祉バス予約日を決めてください。一般募集では3か月前の申し込みになりますが、その月の1日～15日まででリフトバスで無ければ移動できない障がい者が一人でも参加の場合は『3か月と10日前』に申し込みが可能で有利です。6月12日（日）を第一候補で福祉バスを申し込む事で決まりました。

⑧ 社会福祉協議会に関する案内：田中 加代子

当会2月例会の2月13日（土）昼間に、広島県社協『ボランティア交流サミット』があります。『ええじゃん』さんも出店されます。参加希望者は申し出てください。

★ 次回2月13日（土）の、司会進行：國方 理恵さん、開会挨拶：豊原 鷹典さん、閉会挨拶：竹原 茜さん